

平成27年度特定侵害訴訟代理業務試験

論点〔事例問題2〕

問1 起案

- 1 信用毀損行為（不正競争防止法第2条第1項第14号）の差止めについての請求の趣旨の記載
- 2 被告による告知行為に関する具体的主張
- 3 虚偽の事実（商標の非類似）についての具体的主張
- 4 不正競争防止法第2条第1項第14号に関する条文の知識
- 5 故意又は過失を根拠づける具体的事実の主張

問2 小問

- (1) ア 錯誤無効（民法第95条本文）における動機の錯誤及び要素の錯誤
イ 表意者の重大な過失（民法第95条但書）
- (2) ア 重複する訴えの提起（二重起訴）の禁止（民事訴訟法第142条）、不適法な訴えの却下（民事訴訟法第140条）
イ 訴えの変更（民事訴訟法第143条）
ウ 反訴（民事訴訟法第146条、第300条）